

令和6年11月18日

会員各位

公益社団法人神奈川県産業資源循環協会
会長 藤枝 慎治
安全衛生協議会議長 金田 勝俊

労働災害「ゼロ」に向けた緊急要請について

日ごろから当協会の事業運営につきましては、格別のご支援ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、会員の皆様におかれましては労働災害の防止対策にご尽力いただいているところでございますが、産業廃棄物処理業においては依然として死傷災害事故は発生しており、特に神奈川県内において、本年10月と11月にベルトコンベアのはさまれ・巻き込まれにより死亡事故が発生しており、極めて憂慮すべき事態となっています。

労働災害は本来あってはならないものです。

これから年末年始など何かと慌ただしい時期を迎えるにあたり、会員の皆様には、強い危機感を持って労働災害防止対策に取り組みいただくよう要請します。

特に機械等におけるはさまれ、巻き込まれ災害を防止するため、

- ① 安全作業マニュアル、手順書の遵守
- ② 可動部への囲い等の設置
- ③ 清掃・調整作業時の運転停止等

に留意いただき職場内の安全衛生活動、対策の総点検を実施してください。

また、12月4日に開催いたします第14回安全衛生大会にご参加いただき、これを契機として、死亡災害の撲滅と労働災害の減少に向け、会員企業の自主的な安全衛生活動の推進に努めていただくようお願いいたします。